

4 本時の学習

(1) 目標 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、歌唱表現を創意工夫して歌う。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図, 内容, 方法等)
導入	5分	<p>かむ</p> <p>り返って, 1, 2 番を歌う。</p> <p>3 番の歌詞が表す情景や心情</p> <p>◇1 番の歌詞と比べて, 悲しい言葉を使っている。</p> <p>③生徒の言葉で課題を設定する。</p>	<p>○前時までの学びを振り返ったり, 歌詞が表している情景や心情について話し合ったりして, それらを思い浮かべながら「花の街」を歌うことができるようにする。</p> <p>めあて 「花の街」の曲想を感じ取って表現を工夫しよう。</p> <p>(「問い」を生み出す手立て等)</p> <p>○1, 2 番の歌詞と対比して, 3 番の歌詞の特徴を捉えられるようにする。</p> <p>【学習課題】 3 番の歌詞に合う表現をするためには, 1, 2 番と対比させどのような工夫をして歌えばよいただろう。(強弱, 音色)</p>
展開	35分	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>①3 番の歌詞にはどんな思いが込められているのか確認する。</p> <p>②個人で, 強弱などの表現の工夫について考える。</p> <p>◇「春の 夕暮れ」は, 夕暮れの雰囲気を出したいので, ふんわりと f で歌い「ひとりさびしく」の mp で語るように歌いたい。</p> <p>③班で意見交換をする。</p> <p>④班で歌いながら, ふさ</p> <p>練習する。</p> <p>◇「ひとり 寂しく」は,</p> <p>して寂しい様子が伝わる歌い方にし</p> <p>こう。</p> <p>【期待される学びの姿】</p> <p>● 感じ取った曲想や音楽の構造, 歌詞の内容との関わりなどを基に, 歌い試しながら, どのように工夫して歌うかについて, 思いや意図を書いている。</p> <p>⑤発表しながら意見を広める。</p> <p>1, 2 番との対比についても, 発表の中から適宜行う。</p>	<p>○前時までのワークシート等を振り返り, 3 番の歌詞に込められた思いを感じながら, まず自分の考えを持てるようにする。</p> <p>【具体的評価規準】 思①</p> <p>楽曲の内容から感じ取ったイメージを自分なりに理解し, 思いや意図をもって表現の工夫に繋げている。(方法: ワークシートの記述)</p> <p>【到達していない生徒 (グループ) への手立て】</p> <p>3 番の雰囲気について対話しながら, 歌詞や曲想を生かした工夫ができるようなヒントを与える。</p> <p>【規準】 態①</p> <p>を生かした表現をするために自分の意見, 本能的・協動的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。又, 学習全体を振り返り, 自らの学びを踏まえて記述している。(方法: ワークシートの記述・発言)</p> <p>【到達していない生徒 (グループ) への手立て】</p> <p>○強弱の加減や言葉の扱いを変化させて歌うなどしながら, 3 番の歌詞にふさわしい表現について対話し, よりふさわしい表現を求めることができるようにする。</p>
終末	10分	<p>3 まとめる。</p> <p>【まとめ】 曲想 (歌詞) に合う歌唱表現にするためには, (言葉の発音 や 強弱) を工夫する など。</p> <p>4 学習したことを振り返る。</p> <p>・1 番から 3 番まで歌う。</p>	<p>○生徒の表現の工夫を基にまとめ, それを生かして歌うよう促す。</p> <p>○生徒の歌を聴いて, 最初の頃の曲の捉え方から変化してきた部分や思いが伝わった部分を伝える。</p>

前時までの学習内容を振り返り、歌詞が表している情景や心情について話し合ったりして、それらを思い浮かべながら「花の街」を歌うことができるようにする。

めあて 「花の街」の曲想を感じ取って表現を工夫しよう。

【学習課題】 3 番の歌詞に合う表現をするためには, 1, 2 番と対比させどのような工夫をして歌えばよいただろう。(強弱, 音色)

曲の情景と歌詞の内容を自分なりに理解し、思いや意図をもって表現の工夫に繋げている。

個人→班
自分の表現を伝えようとして、工夫している。

自由な意見を出し合っている。

イメージを出し合っている。
< そのようにして、工夫している。 >